

# 文化芸術振興施策の体系

## 【基本方針】

## 【施策の方向】

## 【施策の例示】

### 1 市民の自主的な文化芸術活動の促進

- 多様な文化芸術活動団体への支援の充実
- 高齢者、障がい者の文化芸術活動の促進
- 文化芸術に関する学習機会の充実
- 文化芸術活動支援体制の充実

- 民間団体等との連携の強化
- 国、道、企業メセナ等の支援制度の調査研究
- 高齢者の豊かな知識や経験の活用場の提供
- 障がい者の文化祭等の開催支援
- 生涯学習事業との連携による文化関係講座の提供
- 文化芸術プラットフォームの調査研究

### 2 市民の文化芸術に対する意識の高揚

- 市民との協働の推進
- 郷土学習の推進
- 文化芸術に対する意識高揚のための啓発活動の推進
- 文化的な公共空間の創出

- 文化芸術振興に関する市民懇談会の開催
- 市民の企画による公募事業の開催
- 学校教育における郷土学習への取り組みの強化
- 文化芸術振興フォーラム等の啓発事業の開催
- パブリックアート事業の継続実施

### 3 市民の文化芸術に接する機会の拡充

- 質の高い鑑賞事業や身近な場所で気軽に文化芸術に接する機会の充実
- 図書資料等の整備・充実
- 文化ボランティア活動の推進

- 優れた公演・展覧会など鑑賞事業の提供
- アウトリーチ事業の実施
- 子どもや親子を対象にしたワークショップや鑑賞事業の提供
- 市ゆかりの作家の資料収集と展示会等の開催
- 文化ボランティア登録制度の導入

### 4 文化芸術活動を行いやすくするための環境の整備および充実

- 文化芸術関連施設の整備・充実
- 文化芸術活動の場・発表の場の充実
- 文化芸術関連施設の管理・運営の弾力化
- 文化芸術に関する情報機能の充実

- 中長期的視点に立った計画的な設備更新や修繕の実施
- 学校開放や屋外公共スペースなど公共施設を活用した文化事業の促進
- 指定管理者制度の導入と適切な運用
- 文化芸術活動団体情報、イベント情報、人材情報、文化芸術関連施設情報などをデータベース化した文化芸術関連情報システムの構築

### 5 歴史的文化遺産その他伝統的な文化芸術の保存、継承および活用または発展

- 歴史的文化遺産の有効活用
- 歴史的文化遺産等に関する情報発信の充実
- 函館の伝統(ふるさと)文化の保存・継承・活用
- 伝統的文化芸術の後継者の育成

- 歴史的文化遺産を活用した文化事業の開催
- フィルムコミッション等との連携による情報発信
- 地域固有の祭り、民話、食物など生活文化調査の実施
- 伝統文化講座の開催

### 6 文化芸術活動を担う人材の育成

- 芸術家や文化芸術活動を支える担い手の育成
- 青少年の文化芸術の発表機会の充実
- 大学など教育研究機関等との連携強化
- 地域間・都市間の文化芸術交流の促進
- 顕彰制度の充実

- ワークショップ、コンクール等の開催・充実
- アートマネジメントの人材育成支援
- 青少年を対象とした文化芸術活動の発表事業の開催
- 市外からの専門家招へい事業等の開催
- アーティスト・イン・レジデンスの推進
- 民間団体等を通じた文化芸術交流事業の支援
- 文化芸術活動を奨励する顕彰制度の創設